ごあいさつ

丹後小保護者のみなさま、昨年度もPTA活動へのご理解ご協力、誠にありがとうございました。未曾有の事態、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言で、3月から学校と共にPTA活動も一切停止しておりました。

これまで6年間、PTA中心の生活を送ってきた私にとってこのお休みは心にぽっかり穴が開いたような喪失感で、先生方や保護者のみなさん、可愛い子どもたちとふれあうことがどれほど心の支えになっていたかを知りました。
ようやくスタートした新年度、丹後小の子どもたちが元気に登校している姿を見て、本当に嬉しく、マスク姿ではありますが、その可愛らしい笑顔にたくさんの元気をもらいました。

さて、今年度丹後小学校は記念すべき創立40周年を迎えます。第40回PTA総会は、例年通りの集会形式での開催が難しく、新たな試みではありますが、電子審議となりました。
時代は日々変化し、丹後小PTAもとうとう総会が電子審議になったのかと、ペーパーレス化に驚かれた方も多いかと思います。会議もウェブで…など、PTAも今の時代に適した効率的なやり方を、どんどん取り入れていくべきなのかもしれません。
しかし、今回の自粛期間で改めて感じたことは、人と人とのふれあいがどれほど大切で必要かということでした。わざわざ集まらなくても学校のサポートや、子どもたちにより良い環境を提供することは出来るかもしれません。でも、集まったからこそできる、保護者同士のコミュニケーションや共有、感動や喜びがあると思うのです。
大切なことを見極めながら、学校を通して、子どもだけでなく私たち大人も共に学び成長できるPTAでありたいです。

学校と保護者、地域が手を取り合い、全力本気で子どもたちと向き合えば、きっと将来に希望を持ち、幸せを感じられる、心豊かな子どもたちに育ってくれると信じています。

本年度もどうぞよろしくお願いします。

令和２年６月吉日　　丹後小PTA会長　鏡 宏美